

info DRIVE ジャマガジン

# Jamagazine

Japan Automobile

Manufacturers Association

日本自動車工業会 広報誌

JAMA vol.54  
2020  
[ June ]

月号  
**6**

自工会 今後の取り組み方針・重点活動

自動車業界としての新型コロナウイルス対策支援について

コロナ禍でもモータースポーツは健在

自動車博物館関連施設紹介シリーズ

トヨタ自動車／トヨタ博物館



# JAMA

一般社団法人 日本自動車工業会

あっ!

まさか!

とっさに!

つい!

うっかり!

# 気をつけて! ブレーキと アクセルの踏み間違い

急ぐときほど落ち着いて。余裕をもった運転を心がけましょう

詳しくはWebで



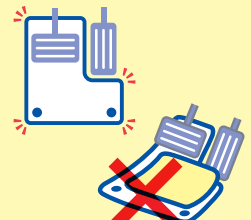
エンジンを掛ける前に、  
落ち着いて、ペダルの位  
置を確認しましょう。



バック時、料金所での支  
払時、体をひねると足が  
ズレやすいので要注意。



厚底・サンダル・ヒール  
など、運転に適さない  
靴・履物は避けましょう。



フロアマットはクルマに  
合ったものを使い、重ね  
敷きはやめましょう。



あなたの安全運転を支援する「安全運転サポート車(サポカー)」。  
その機能を正しく理解し、過信せず、安全運転を心がけましょう。

**JAMA** 一般社団法人 日本自動車工業会  
JAPAN AUTOMOBILE MANUFACTURERS ASSOCIATION, INC.  
〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館  
[安全運転講座ページ] <http://www.anzen-unten.com>

## JAMAGAZINE 2020年 6月号

発行日 2020年5月29日  
 発行人 一般社団法人 日本自動車工業会 広報室  
 発行所 一般社団法人 日本自動車工業会  
 〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目1番30号 日本自動車会館  
 広報室 kouho2@mta.jama.or.jp

©禁無断転載：一般社団法人 日本自動車工業会

- 02 **自工会  
今後の取り組み方針・重点活動**
- 03 **自工会 役員名簿**
- 04 **自動車業界としての  
新型コロナウイルス対策支援について**
- 06 **新型コロナウイルス関係の  
会員各社の取組み一覧 第二弾**
- 10 **コロナ禍でも  
モータースポーツは健在**
- 14 **第8回カーデザインコンテスト 受賞者決定**
- 18 **2020年 春の褒章**

トピックス

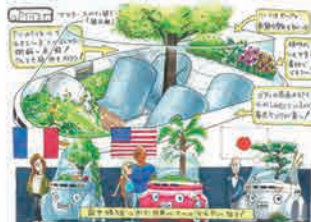
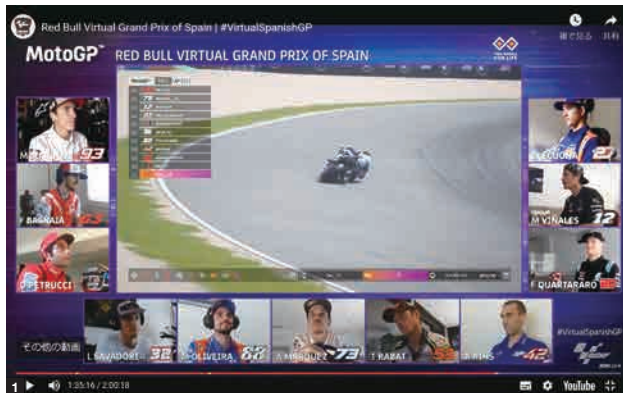
2020年度 小学生を対象に  
「クルマのある風景」の写真を募集

自動車博物館関連施設紹介シリーズ

### トヨタ自動車/トヨタ博物館

記者の窓

「変わることで変わらないこと」  
 日刊自動車新聞社 水鳥 友哉



- 1 コロナ禍でもモータースポーツは健在
- 2 第8回カーデザインコンテスト 受賞者決定
- 3 トヨタ自動車/トヨタ博物館

●JAMAGAZINEは自工会WEBサイトからもご覧いただけます

[www.jama.or.jp/lib/  
jamagazine/index.html](http://www.jama.or.jp/lib/jamagazine/index.html)



JAMAGAZINE5月号に掲載した、「2019年度二輪車市場動向調査について」の公表内容に一部誤りがございました。  
 正しい内容は弊会HP ([http://release.jama.or.jp/sys/news/detail.pl?item\\_id=1923](http://release.jama.or.jp/sys/news/detail.pl?item_id=1923)) をご覧ください。



## 自工会 今後の取り組み方針・ 重点活動

自工会は新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言発令中の5月15日(金)にオンラインによる理事会を開催し、今後の取り組み方針・重点活動を策定いたしました。

自動車業界が「戦略産業」として更に頼られる存在となり、日本経済・社会の発展に貢献していくために、未来に向けてプロアクティブに動ける自工会へと進化してまいります。



豊田会長(4月 自動車工業4団体 合同会見にて)

次世代につながる 新領域への挑戦	持続的な成長と 活性化への取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 既存の枠組みからの脱却(仲間づくり、モビリティショーへのシフト加速)</li> <li>● 東京モビリティショーへのチャレンジ(最新テクノロジーの魅力訴求)</li> <li>● 新たなパートナーとの協調(グループからオープン、スタートアップ等)</li> <li>● 新技術や新サービスの価値訴求</li> <li>● 日本経済・社会の発展に貢献する、モビリティサービス実現への政策提言</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>自動車工業4団体(自工会、部工会、車工会、自機工)の結末</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「コロナ対策委員会」の設立</li> <li>▼ 復興・社会貢献の推進とネットワーク等新たな働き方の進化・定着</li> <li>▼ アフターコロナ危機に向けた、モノづくりの基盤である要素技術と人材の充実・強化(体力温存)</li> <li>▼ 互助会(ファンド、人材交流)の推進</li> <li>● 安全、環境、税金・市場活性化に向けた一層の協調</li> </ul>

新型コロナウイルスによる危機を生き抜き、持続的な成長に備えるための基盤固めと未来のモビリティ社会に向けて、業界団体一丸となった取り組みを推進

### 【重点活動3つ】

#### 込める想い

【自動車産業が「戦略産業」として更に頼られる存在に】  
未来に向けてプロアクティブに動ける自工会へと進化

- シノづくりを支える自動車工業4団体が一丸となり、新型コロナウイルスからの復興を推進。明るい未来に向け、自工会がその牽引役を担つ
- 未来のモビリティ社会の実現に向け、東京オリンピック、パブリックや東京モーターショーを活用し、新たな枠組みでの仲間づくり、新たなモビリティの価値を提案



## 自工会 役員名簿

(令和2年5月15日現在)

会 長	豊田 章男	トヨタ自動車株式会社	代表取締役社長	(非常勤)
副 会 長	神子柴 寿昭	本田技研工業株式会社	取締役会長	( 〃 )
〃	丸本 明	マツダ株式会社	代表取締役社長	( 〃 )
副会長・専務理事	永塚 誠一			(常勤)
常務理事	和辻 健二			( 〃 )
理 事	片山 正則	いすゞ自動車株式会社	代表取締役社長	(非常勤)
〃	高橋 信一	〃	取締役 専務執行役員	( 〃 )
〃	原山 保人	スズキ株式会社	代表取締役副会長	( 〃 )
〃	鈴木 俊宏	〃	代表取締役社長	( 〃 )
〃	吉永 泰之	株式会社SUBARU	取締役会長	( 〃 )
〃	中村 知美	〃	代表取締役社長	( 〃 )
〃	松林 淳	ダイハツ工業株式会社	代表取締役会長	( 〃 )
〃	奥平 総一郎	〃	代表取締役社長	( 〃 )
〃	小林 耕士	トヨタ自動車株式会社	代表取締役執行役員	( 〃 )
〃	寺師 茂樹	〃	取締役・執行役員	( 〃 )
〃	佐藤 康彦	〃	執行役員	( 〃 )
〃	内田 誠	日産自動車株式会社	代表執行役社長兼最高経営責任者	( 〃 )
〃	坂本 秀行	〃	執行役副社長	( 〃 )
〃	中畔 邦雄	〃	執行役副社長	( 〃 )
〃	田川 丈二	〃	専務執行役員 チーフサステナビリティオフィサー	( 〃 )
〃	市橋 保彦	日野自動車株式会社	代表取締役会長	( 〃 )
〃	下 義生	〃	代表取締役社長	( 〃 )
〃	八郷 隆弘	本田技研工業株式会社	代表取締役社長	( 〃 )
〃	倉石 誠司	〃	代表取締役副社長	( 〃 )
〃	竹内 弘平	〃	専務取締役	( 〃 )
〃	小飼 雅道	マツダ株式会社	代表取締役会長	( 〃 )
〃	藤原 清志	〃	代表取締役副社長執行役員	( 〃 )
〃	加藤 隆雄	三菱自動車工業株式会社	取締役 代表執行役CEO	( 〃 )
〃	○長岡 宏	〃	代表執行役Co-CEO	( 〃 )
〃	松永 和夫	三菱ふそうトラック・バス株式会社	代表取締役会長	( 〃 )
〃	ハートムット・シック	〃	代表取締役社長	( 〃 )
〃	柳 弘之	ヤマハ発動機株式会社	代表取締役会長	( 〃 )
〃	日高 祥博	〃	代表取締役社長 社長執行役員	( 〃 )
〃	ヨアキム・ローゼンバーク	UDトラックス株式会社	代表取締役会長	( 〃 )
〃	酒巻 孝光	〃	代表取締役社長	( 〃 )
理事・事務局長	矢野 義博			(常勤)
監 事	安田 政秀	トヨタ自動車株式会社	常勤監査役	(非常勤)
〃	吉田 正弘	本田技研工業株式会社	取締役監査等委員	( 〃 )
〃	杉山 雅洋	早稲田大学	名誉教授	( 〃 )

○印: 新任

JAMA

JAPIA  
Japan Auto Parts Industries Association

## 自動車業界としての新型コロナウイルス対策支援について

一般社団法人 日本自動車工業会  
 一般社団法人 日本自動車部品工業会  
 一般社団法人 日本自動車車体工業会  
 一般社団法人 日本自動車機械器具工業会

一般社団法人日本自動車工業会（会長…豊田章男、以下自工会）、一般社団法人日本自動車部品工業会（会長…尾堂真一、以下部工会）、一般社団法人日本自動車車体工業会（会長…木村昌平、以下車工会）、一般社団法人日本自動車機械器具工業会（理事長…辻修、以下自機工）は、先の自動車工業4団体合同会見にて、自動車業界として、新型コロナウイルス危機の克服と復興に貢献していく決意を表明いたしました。

「医療現場を始め、新型コロナウイルスの脅威と闘っている方々のお役に少しでも立っていききたい」「自動車業界としての互助的な仕組みも取り入れながら、未来に向けて失ってはいけない技術・人材を守り、日本のモノづくり基盤を死守していききたい」という想いで、業界一丸となった取組みを進めております。まず、既に着手をしている医療現場等の支援に関して、進捗をお知らせいたします。

自動車工業4団体の会員会社において、医療現場で必要とされる衛生用品の生産・提供、医療機器メーカーへの生産性向上支援、感染者輸送用車両の提供等、製造・物流面のノウハウや、グローバルに広がるサプライチェーンを活かし、出来る事に順次取り組んでおります。

加えて、各地域のニーズを把握の上、会員各社が持つ技術を活用し、新たな支援に繋げるべく、検討を進めております。

取組み内容については、今回新設した「自動車業界新型コロナウイルス対策支援ホームページ」にて掲載すると共に、今後取組みの幅を順次拡大の上、進捗についても随時発信をしてまいります。

そして、新型コロナウイルスが終息した際に経済復興の牽引役となれるよう、絶対に事業を止めず、経済活動を支えていくべく、各社必死の努力を続けて参ります。

## 自動車工業4団体 新型コロナウイルス対策支援の取組み

支援項目	支援内容	実施 会社数	総量 (5/15時点のトータル枚数、台数、等)	サンプル画像
<b>◆衛生用品の提供・増産支援</b>				
①フェイスシールド	フェイスシールドの生産・提供	18	80,000	 日産      日立オートモティブシステムズ
②防護服、ガウン、合羽	防護服・ガウン・合羽の生産・提供	5	41,500	
	防護服・ガウン・合羽の増産支援	1		
③マスク	マスク生産（自給自足分含む）・提供	政府とも連携しながら各社で対応		
④消毒液	消毒液の生産	4	700	 三菱ふそう
⑤保護メガネ、ゴーグル	メガネ・ゴーグルの生産・寄付	2	3,800	 日本特殊陶業
⑥手袋	手袋の生産・提供	政府とも連携しながら各社で対応		
⑦その他	医療現場向け簡易ベッド、 間仕切りの生産・提供	2	11	 SUBARU
	オゾン除菌装置	1		
	UV 殺菌装置	1		
<b>◆医療機器製造メーカー等への支援</b>				
①人工呼吸器	人工呼吸器の増産支援	4		 マレリ
<b>◆車両・自社施設の提供等</b>				
①車両	感染防止構造の感染者搬送用車両の 提供、改造	6	273	 トヨタ
	PCR検査車の提供	1	1	 ホンダ
	社用車での軽症患者の搬送	1		 豊田合成
	救急車用の部品の生産	1		
②その他	カーシェアの一定時間無料貸し出し サービス	1		
<b>◆その他</b>				
①研究支援等	量子コンピュータを用いたゲノム解 析支援・コロナ研究者に無料開放	1		
	知的財産権等の権利の無償公開	5		
②車両保証期間	国内車両に対する車両保証期間を 延長	1		



# 新型コロナウイルス 関係の会員各社の 取組み一覧 第二弾

新型コロナウイルス危機の克服と復興に貢献していくため、  
自工会会員各社は、医療現場などへの支援や  
家庭で過ごす際に楽しめるコンテンツを公開しています。  
ここでは、前回に引き続き5月27日(水)時点の  
情報を取りまとめてご紹介します。(各社HPより抜粋)

各社HPをご覧になれます。



## 医療現場、自治体などへの支援

### いすゞ自動車

■マスク・雨合羽・微酸性電解水の提供、「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」実施



### カワサキ

■フェイスシールド・医療用ガウンの製造



### スズキ

■マスク生産の間接支援、新型コロナウイルス感染症対応車両への支援



### SUBARU

■新型コロナウイルス感染症、感染拡大防止に向けた支援。医療用フェイスシールドの生産について



■「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」参加について





## トヨタ自動車

■トヨタグループ（トヨタ・ダイハツ・日野）医療用フェイスシールドの製造本格化



■重症患者用車両提供



■「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」参加について



## 日産自動車

■「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」に参画



■医療用ガウンの生産を開始し医療現場へ提供



■カーシェアリング「NISSA Ne-シェアモビ」でウイルス感染症予防に向けた無償サービスを開始



## ホンダ

■新型コロナウイルス感染防止に向けた支援活動について（フェイスシールド、感染者搬送用仕立て車の提供）



## マツダ

■医療現場で活用可能なマツダ製フェイスシールドフレームの供給開始。備蓄マスクの提供、雨合羽（防護服代用品）の提供



## 三菱自動車

■フェイスシールドの製造



■「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」に参画



## 三菱ふそうトラック・バス

■自家製消毒液を川崎地区の病院と市役所へ寄付



## ヤマハ発動機

■フェイスシールド・次亜塩素酸水の医療機関への提供



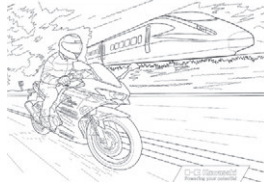
## いすゞ自動車

- 自宅で楽しめるコンテンツをまとめた「おうちでプラザサイト」公開



## カワサキ

- Facebook上に塗り絵を公開



## スズキ

- 浜松市WEBサイトにてスズキアスリートクラブ所属選手によるおうちトレーニング動画の公開



- 塗り絵サイトの公開



## SUBARU

- 塗り絵第2段の公開



- 硬式野球部 SUBARU運動部 SUBARU on tubeにて動画配信



- 陸上競技部 おうちでできる「STAY HOME」エクササイズ動画のお知らせ



家で過ごす際に活用できるコンテンツ

## トヨタ自動車

- 家庭で子供たちと過ごすためのコンテンツまとめサイト

おうちで過ごそう

#StayHome  
#StaySafe



## 日産自動車

- クルマについて学べるコンテンツをまとめたサイトの紹介



## ホンダ

■ヴァーチャルモータースポーツランドの公開



■自宅で過ごす時間を楽しめるコンテンツをまとめたサイトの公開



## 日野自動車

■塗り絵、ペーパークラフトの公開



## マツダ

■塗り絵の追加

100 YEARS  
ESTD.1920 HIROSHIMA



1980 FAMILIA



## 三菱自動車

■自宅で楽しめるコンテンツをまとめた「STAY HOME Arts & Crafts」サイト



## ヤマハ発動機

■自宅で楽しめるコンテンツをまとめた「#STAY HOME」サイト



## UDトラックス

■塗り絵の公開

COLOR THE TRUCKS!

自分の好きな色でトラックを塗ってみよう





# コロナ禍でも モータースポーツは健在

## 新型コロナの終息、レース再開を願い ファンとの分かち合い 自動車メーカーやチームなど一丸で

本来ならば、シーズン序盤の戦いからチャンピオンシップ争いの勢力図が見えてくるこの時期。ただ今年は国内外の様々なレースカテゴリーが新型コロナウイルスの影響を受けて、延期、または中止に追い込まれている状況です。レース再開のメドが立たず、シーズンの成立を危ぶむ声があるものの、ファンに夢や

勇気を与え、クルマの楽しさを伝えるモータースポーツの役割が変わることはありません。コロナ禍で、サーキットに足を運ぶことができない今だからこそ、自動車メーカーやドライバー、チームなど関係者が一丸となり、モータースポーツの新たな楽しみ方をファンと分かち合う取り組みが進んでいます。



▲モースポフェス2019SUZUKAの様子

### ■中止、延期が相次ぐ

新型コロナウィルスはF1やWRC(世界ラリー選手権)、WEC(世界耐久選手権)、モトGPなど四輪、二輪の世界選手権を襲っています。ホンダがパワーユニットを供給するF1は3月15日にオーストラリアで開幕する予定でしたが練習走行の数時間前に延期が決定。ドライバーもチームもファンも、コロナ禍の洗礼を受けることになりました。F1は第10戦までの延期、中止が決まっており、各チームのファクトリーも閉鎖されている状況です。

### ■WRC、WECの行方は

トヨタが参戦するWRC、WECもシリーズが中断しています。WECのメインレースであるルマン24時間耐久レースも延期が決まっており、「TSO50ハイブリッド」で戦うラストシーズンの行方は不透明な情勢です。WRCはシーズン第3戦ラリー・メキシコまで開催されましたが、以降のイベントは延期が決定されています。

### ■モトGPフランスGP以降は

### ■国内もイベント中止で影響大

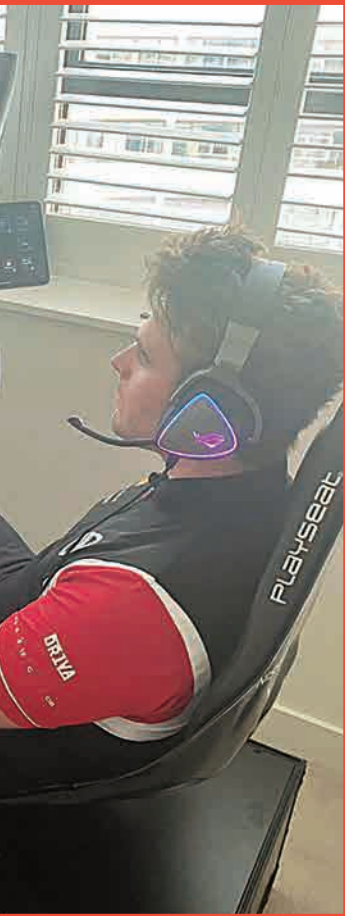
バイクレースの世界最高峰、モトGPにはスズキ、ホンダ、ヤマハが参戦中ですが、今シーズンは、新型コロナウィルスの影響で第6戦フランスGPまで延期、または中止が決定しています。

### ■国内もイベント中止で影響大

新型コロナウィルスは日本国内のモータースポーツにもシーズン開幕前から暗い影を落としています。トヨタとホンダ、モヒリティランドの3社が共催し、川崎重工、スズキ、スバル、トヨタ車体、日産、日野、マツダ、ヤマハ発動機販売が特別協力して3月7、8日に開催予定だったシーズン開幕前のキックオフイベント「モースポフェス2020SUZUKA」もモータースポーツファン感謝デー」が中止に。マシンのテスト走行やチームの参戦体制発表会なども中止に追い込まれました。

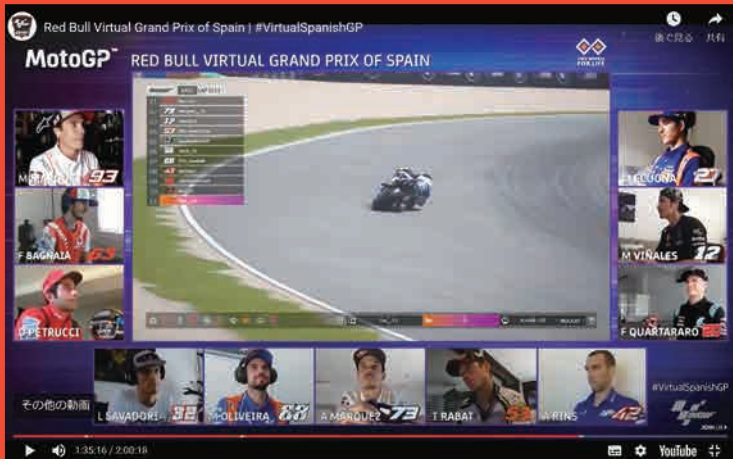
### ■新型の開発は継続中

国内最高峰の2大レースであるスーパーGT、スーパーフォーミュラは開幕できずにいる状況です。スーパーGTでは独DTMとの共通技術規則「クラス1」に完全準拠





▶19-20年シーズンWEC第5戦ロンドン  
スタールマンを走るTSO50ハイブリッド



▲バイクレースの最高峰モトGPもeモータースポーツを展開中

▲フォーミュラEのバーチャルレース第5戦ベルリン大会で日産e.damsが初優勝

極めて厳しい環境下にある今シーズンですが、今だからこそ、モータースポーツの魅力を新しい形で発信する動きが広がっています。オンラインを活用した「eモータースポーツ」はその一つ。世界三大自動車レースの1つである「ルマン24時間耐久レース」も世界最大級のオンラインレースの実施を発表しています。

「ルマン24時間バーチャル」は今年の決勝レースが行われる予定だった6月13、14日に開催されます。レーシングシミュレーター「rFactor 2」を使ったeモータースポーツです。ルマン24時間耐久レースを運営

した新型マシンによるレースが行われる予定で、トヨタは15年ぶりに投入する新型「GRスーパーラグT500」、ホンダはFR仕様の「NSX-GT」、日産も最新型の「NISMO SANGT-R NISMO GT500」の開発を続けていました。

スーパーフォーミュラでは女性ドライバーの参戦も大きなトピックでした。F1への登竜門として世界的な認知度も高まっており、今シーズンもハイレベルな戦いが期待されています。

### ■新しい魅力の発信も

決勝日だった5月24日に「eNurburgring Race」と名付けたオンラインレースを実施。両チームでニルを戦うドライバーのほか、ドライバーチームも参加しました。

イベントの途中にはモリゾウことトヨタ自動車の豊田章男社長がサブライズで出演。レースにも飛び入りで参加し、自身も走行経験のあるサーキットをレーシングシミュレーターで楽しみました。

モータースポーツ活動におけるオンラインの活用については、自動車メーカーも本腰を入れ始めています。

するACOフランス西部自動車クラブによると50台のエントリーが発表されており、中にはトヨタガスレーシングも名を連ねています。

### ■トヨタとSUBARUが共催

例年、ルマン24時間耐久レースに先立ち行われる「ニルフルクリンク24時間レース」ですが、今年は同レースに参戦するトヨタガスレーシングとSUBARUが共催でバーチャルレースを開催しました。



# トヨタ自動車

## オンラインイベント開催 レース関係者の想い伝える



▲TGR eモータースポーツフェスで本番さながらの熱いレースを展開しました

トヨタガズーレーシングは、オンラインイベント「TGR eモータースポーツフェス」を4月29日に開催しました。同日に開設したeモータースポーツに特化したスタジオ「eMotorsports Studio」 supported by TGRを活用した初めてのイベントで、WE Cドライバーの小林可夢偉選手や中嶋一貴選手、スーパーGT2019年ドライバーズチャンピオンの大嶋和也選手、山下健太選手、スーパーフォーミュラ2019年チャンピオンのニック・キャシディ選手など、総勢13名のTGRドライバーたちが自宅から生出演しました。

トヨタがスタジオを開設したのと同イベントでは、レースの延期、中止が相次ぐ中で、外出自粛を求められている多くのファンにモータースポーツの魅力を感じたいというドライバーやレース関係者の想いを受けたものです。同イベントではPlayStation 4用レースゲーム「グランツーリスモSPORT」を行いました。ドライバーはオンライン上でトークを楽しみながらも実際のレースさながらの熱いレースを展開。TGRアンバサダーの脇阪寿一氏がレース解説を務めイベントを盛り上げました。

イベントの様子はYouTube LIVEでライブ配信を行い、ファンはレースの様態を視聴しただけでなく、メッセージを投稿することでドライバーとのコミュニケーションを楽しみました。

ライブ中にはトヨタ自動車の豊田章男社長と思われるアカウントが登場。「面白いから、ホンダ、ニスモに声をかけよう」「スバルも誘おう」などファンを喜ばせるサブライズメッセージを投稿しました。

©2020 Subaru. All rights reserved. E-Events are provided by eMotorsports Studio. All rights reserved. \*「PlayStation」は株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標です。

コロナ禍に負けじ魂  
自動車メーカーは活発な展開、eモータースポーツで話題

# スバル

## YouTubeでライブ配信 選手が自宅から参加

スバルは4月12日、公式YouTubeチャンネル「SUBARU OnTube」で「スバルモータースポーツオンラインファンミーティング」のライブ配信を行いました。全日本ラリーに出場する新井敏弘選手や勝田範彦選手、鎌田卓麻選手、新井大輝選手、スーパーGT/ニルブルクリンク24時間レースに参戦する井口卓人選手、山内英輝選手らが自宅などからリモートで参加しました。

同イベントはファンとドライバーとオンラインでつながり、外出自粛で自由な行動が制限される中で楽しい時間を過ごしてもらおう取り組みです。今シーズンに向けた意気込みを語るトークコーナーやコース当てゲームなどが行われました。

スバルのモータースポーツ活動を担うスバルテクニカインターナショナル（STI）は、2月26日に予定していた新型マシンの公開テスト「シエイクダウン特別公開イベント」が新型コロナウイルス



▲スバルモータースポーツオンラインファンミーティングではファンとドライバーをオンラインで繋ぎました

の影響を受け中止に追い込まれ、シーズン開幕前のファン交流イベントがなくなっています。

今回「マシン走行のないオンライン上の交流イベント」となったわけですが、途中、スーパーGTのドライバーが着用するレーシングスーツも披露されました。

ドライバーもチーム関係者もシーズン開幕に向けて準備を整えてきましたが今はスケジュールが変更される中でレース開催を待ち望んでいる状況です。





# ホンダ

## バーチャルモータースポーツランド 中嶋悟、佐藤琢磨が語る



▲インディ500ウイナーの佐藤琢磨選手がF1デビュー時のマシンを語る

ホンダはウエブでモータースポーツを楽しめる「バーチャルモータースポーツランド」を4月29日に開設しました。自宅で楽しめるモータースポーツコンテンツが用意されています。

「RACING ZONE」では、F1やモトGP、インディカー、WTCRの各カテゴリで開催されているeモータースポーツの映像を集めたコンテンツ。開催ごとにアップデートされています。

「FAN ZONE」はドライバーやライダーから届くメッセージが視聴できるほか、塗り

絵やペーパークラフトなど自宅で楽しめるコンテンツが用意されています。現在、ペーパークラフトはレッドブルRB15、トロロッソSTR14がダウンロードできます。

「HERITAGE ZONE」では、ホンダが60年以上に渡り挑戦してきたモータースポーツの歴史を貴重な映像で公開しています。

「ホンダのチャレンジングスピリッツ」ではマン島TTレースに挑戦した際のエピソードやインリンクもてぎの誕生秘話、「世界選手権参戦60周年記念コンテンツ」においてはマ

ン島参戦開始から現代までの歴史を凝縮した動画などが楽しめます。

また、日本人初のF1ドライバーである中嶋悟氏とインディ500ウイナーの佐藤琢磨選手がF1について語るムービー、ホンダコレクションホールでのバーチャルツアー、グッドウッドフェスティバル・オブ・スピードのダイジェスト映像なども用意されています。

# 日産自動車

## ドライバーからファンへメッセージ動画 開発技術で医療現場をサポート



▲日産のスーパーGTドライバーはファンに向けてメッセージを送りました

ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル（ニスモ）は4月15日、スーパーGTTに参戦するドライバーがファンに向けて送ったメッセージを公開しました。松田次生選手、ロニー・クインタレッツィ選手、平手晃平選手、千代勝正選手、佐々木大樹選手、高峰一貴選手、高星明誠選手、ヤンマーデンボロー選手、星野一樹選手、石川京侍選手、平中克幸選手、安田裕信選手、藤波清斗選手、シヨアオ・パオロ・オリベイラ選手が参加。

テストやレースが延期、中止になる中、ドライバーはどのように過ごしているのか？そんな疑問にも答える動画となっています。

また、ニスモは日産自動車とともに新型コロナウイルスと

前線で戦う医療従事者を支援する活動にも乗り出しています。レーシングカーのパーツ製作に使用する3Dプリンターを活用して医療用フェイスシールドのフレームを製作。モータースポーツで培った技術力をフル活用し医療現場のサポートを続けています。状況です。

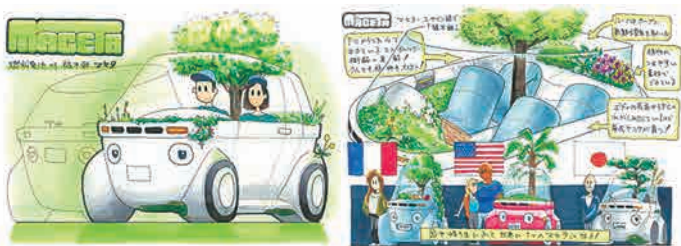


# 第8回カーデザインコンテスト 受賞者決定

カーデザイン大賞  
(最優秀賞)

MACETA

伊藤 詩唯さん  
(名古屋市立菊里高等学校1年)



《講評》地球温暖化というグローバルな社会問題をテーマに取り組んだ意欲的な提案です。車体を植木鉢に見立て、FCのクルマから排出される「水」を使って植物を育てるというアイデアがとても斬新です。将来このクルマが街中を走るようになれば、ヒートアイランド現象の対策にもなりそうです。

植木鉢をイメージした親しみやすいスタイリングデザインは、車の踏ん張り感をしっかりとスケッチに表現し、カーデザインの魅力も良く伝わっています。また、各ユーザーが育てている植物がクルマの特徴となり、クルマの新しいドレスアップ提案になっていることにも好感が持てます。とても上手なスケッチで、説明文を読まなくても瞬でコンセプトが伝わるとても素晴らしい作品です。

カーデザインを通じてものづくりの魅力に触れる

「10年後の暮らしを楽しくする乗り物」がテーマ、全国の中・高校生から352件の応募が寄せられた

公益社団法人自動車技術会(坂本秀行会長)は「第8回カーデザインコンテスト」の受賞者を決定しました。同コンテストは、中・高校生対象にカーデザインを通じてものづくりの魅力に触れ、自動車産業の発展に寄与する人材育成を目的として企画しています。今回は、2019年11月より「10年後の暮らしを楽しくする乗り物」をテーマに募集し、全国から352件(内高校生311件、中学生41件)の応募が寄せられました。審査員には、自動車部品メーカー各社のデザイナーなど各分野でご活躍

カーデザイン賞  
(高校生の部)

Fun!mock

赤坂 京香さん  
(栃木県立足利工業高等学校3年)



《講評》一見、新しい車椅子の提案に見えるが、前輪の間に深く座るシートポジションは、路面が近くスポーティーな走り予感させる。スタイリングデザインは、オープンエアで風を感じて走るバイクのような爽快感と、ハンモックのような心地よさを追求した網状のシートによって、新しいモビリティデザインの可能性を感じます。

左右に可変するボディと、スタイリングの特徴になっているリアステアの動力部は、駐車時の省スペース化も考えた都市部の駐車場問題を解決する意欲的な作品です。

されている方をお迎えし、厳正な審査を行った結果、カーデザイン大賞1点、カーデザイン賞2点、ダビンチ賞2点、審査員特別賞1点、佳作23点が選出されました。

例年、表彰式では受賞した学生達を対象に現役のデザイナーによるマンツーマンのスケッチ指導を行っていましたが、今回は新型コロナウイルス対応で、現役のデザイナーからビデオレターでアドバイスを送っています。

※画像 講評は自技会提供



ダビンチ賞  
(中学生の部)

## Himmel

魚住 拓磨さん  
(岡山白陵中学校3年)



《講評》インホイールモーターの動力源を使い、くるまの時はホイールとして、ドローンモードの時はプロペラとして空も飛ぶことができる。またこの可変する車体を利用し、車高を高くした時は走破性が良く、高速走行時は車体を低くし空気抵抗を減らすことで速く走ること出来るアイデアが斬新です。4名乗車を可能にしたシートレイアウトによって絞り込まれたフロントノーズとリアまわりのスタイリングがさらにスポーティーでカッコイイです。  
SF映画に出てくるような空を飛ぶ自動車が現実になる未来がすぐそこまで来ていると予感させる、誰でも一度は乗ってみたいくなる素晴らしい提案です。

カーデザイン賞  
(中学生の部)

## COCOON

浜名 克聡さん  
(横浜市立平戸中学校2年)



《講評》ハニカム構造で強度を確保した安全性の高そつな卵型キャビンと三角断面のフレームで、上手くスタイリングを両立させている。スポーティーな外観は走る楽しさを予感させるスタイリングで、とても格好良くまとまっている。  
安全性と快適性をテーマにしたながらも、クルマの走る楽しさをデザインに表現したとても好感が持てる提案です。ハニカム構造をキャビン後方に少しだけ表したデザイン上のアクセントと、ハニカムをモチーフとしたロゴデザインも、このデザイン提案への作者の強いこだわりを感じます。  
1つだけ付け加えるとしたら、クルマの新しい動力源の提案もあれば、より一層良い提案に繋がったと思います。

審査員特別賞

## こもれびのバス

丸山 凜子さん  
(女子美術大学付属高等学校2年)

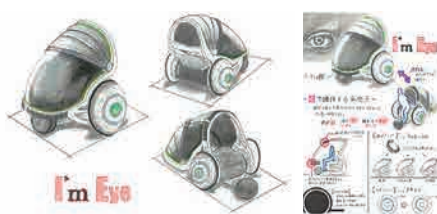


《講評》現代のストレス社会で癒されるオアシスを求める人達に大歓迎されるモビリティの提案です。癒やされながら気が付いたら目的地に着いている。そんな移動が可能になる未来にワクワクしますね。タイヤを見せない配慮や、球体の外觀デザインと植物で見た目にも癒やされそうです。雲をイメージしたふわふわのシートとシートベルトは安全性にもちゃんと配慮されています。整然と配列されたシートとは違いランダムに配置されたシートがより一層リラックスした移動をすることを予想させます。木漏れ日をイメージした着眼点と、その世界観を丁寧に表現したスケッチとアイデアが審査員一同に、強い情熱が伝わった力作です。

ダビンチ賞  
(高校生の部)

## I'm Eye

宮 敬汰さん  
(都立工芸高等学校2年)



《講評》目でコントロールが出来る新しい車椅子の提案は、手足が不自由な人でも簡単に操作ができるアイデアで、使用する人に優しいユニバーサルデザインです。スタイリングの大きな特徴となっている目をモチーフにしたカプセル状のボディは、守られている感じが乗っている人に安心感を与え、ホイールの発光部の色の变化で、乗っている人の健康状態を外からもわかりやすくするなど、随所に作者の優しさが伝わってくる提案です。世の中にある困りごとを新しいアイデアで解決することがデザイナーの仕事の1つなので、また次回のカーデザインコンテストへの提案を楽しみにしています。

65歳以上の方対象

※令和2年度中に65歳以上となる方

# サポカー 補助金制度 始まりました。

対歩行者衝突被害軽減ブレーキ搭載車の購入等を支援します!

登録車(新車)

最大 **10** 万円

軽自動車(新車)

最大 **7** 万円

後付け装置

最大 **4** 万円

中古車

最大 **4** 万円



お問い合わせはこちら **コールセンター 0570-05-8850** 受付時間 9:00~17:15 (土・日・祝祭日休み)

日本自動車工業会 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会  
日本自動車輸入組合 日本中古自動車販売協会連合会

**サポカー補助金**は、高齢者の交通事故防止対策の一環として、「対歩行者衝突被害軽減ブレーキ」や「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」を搭載する車の購入、及び「後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置」の購入等を支援する制度です。

補助金を申請出来るのは、令和2年度中に65歳以上となる方で、対象装置を搭載した自動車を購入、又は後付けの対象装置を購入された方となります。<sup>※1</sup>

※1 令和2年度中に65歳となる方については、令和2年度中に対象装置を搭載した自動車を購入、又は後付けの対象装置を購入された方が対象となります。

令和2年3月9日から申請受付を開始しています。

申請先は、一般社団法人「次世代自動車振興センター」となります。

<http://www.cev-pc.or.jp/>(申請総額が予算額を超過する場合、申請締切前であっても募集終了となります)

### 車両購入補助について

●新車：令和元年12月23日以降<sup>※2</sup>に、新車新規登録又は新車新規検査届出された自動車が対象となります。

※2 同日以降に補助対象に追加された車種については、追加された日から対象となります。

●中古車：令和2年3月9日以降に、中古車として登録(登録車)又は検査証交付(軽自動車)された自動車が対象となります。

●対象装置と補助額：

対象の装置と補助額は下記①②及び右記の通りです。

①対歩行者衝突被害軽減ブレーキ

②ペダル踏み間違い急発進抑制装置

	①と②を搭載する自動車を購入した場合	①のみを搭載する自動車を購入した場合
新車(登録車)	10万円	6万円
新車(軽自動車)	7万円	3万円
中古車	4万円	2万円

●対象車種の詳しい情報は、経済産業省・国土交通省のホームページで公表されております。

### 後付け装置補助について

●令和2年3月9日以降に、認定された店舗において、販売・取付けされた後付け装置が対象となります。

●対象装置と補助額：

対象の装置と補助額は右記の通りです。

装置名	補助額
障害物検知機能付きペダル踏み間違い急発進抑制装置	4万円*
ペダル踏み間違い急発進抑制装置	2万円

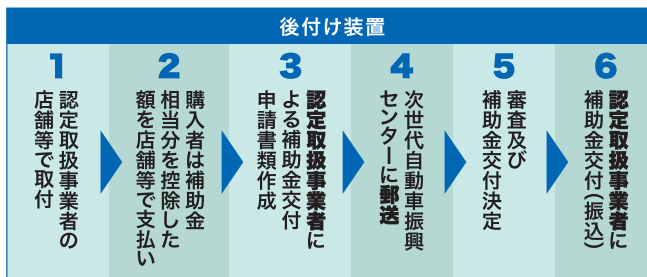
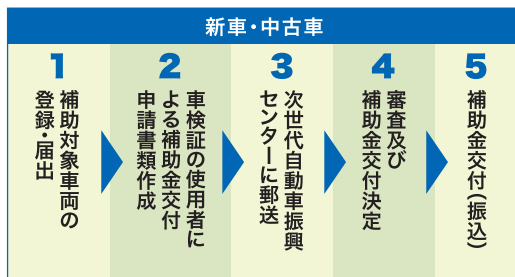
\*補助額は条件により異なります。

●補助金を申請出来るのは、後付け装置を販売する「後付け装置取扱事業者」として認定を受けた方となります。

対象装置を購入された方ではありません。(購入時に、後付け装置の設置に要する費用から補助額が控除された額を支払います)

●認定された店舗の詳しい情報は、一般社団法人 次世代自動車振興センターのホームページで公表されております。

### 補助金申請～交付までの流れ



## 褒章 元トヨタ自動車副社長の前川眞基氏に藍綬褒章



### 《経歴》

前川 眞基氏 (まえかわ まさもと) 昭和24年10月17日生

### 【学歴】

昭和48年3月31日 神戸大学経済学部 卒業

### 【職歴】

昭和48年4月1日にトヨタ自動車販売(株)入社、平成15年6月26日に「トヨタ自動車(株) 常務役員(昭和57年7月1日 トヨタ自動車工業(株)と合併し同上改称)」、同21年6月23日に同社専務取締役 同23年6月17日に同社専務役員を経て同24年6月15日にトヨタ自動車(株)代表取締役副社長。その後、同社相談役。

### 【主な関係会社】

トヨタアドミニスタ(株)代表取締役社長、同取締役、同監査役、トヨタカローラ愛知(株)監査役、(株)トヨタレンタリース東京監査役、トヨタリック九州(株)監査役、(株)アムラックストヨタ取締役、(株)トヨタエンタプライズ取締役、福岡トヨペット(株)監査役、(株)トヨタオートモールクリエイト取締役、(株)トヨタ名古屋教育センター監査役、トヨタファイナンス(株)取締役、大阪トヨタ自動車(株)監査役、トヨタファイナンシャルサービス(株)取締役、(株)国際経済研究所取締役、(株)トヨタマーケティングジャパン取締役社長

### 【民間団体歴】

(社)日本自動車工業会 モーターショー副委員長、(一社)日本自動車工業会 流通副委員長(平成22年4月1日 同上改組)、同工業会理事、`学)トヨタ名古屋整備学園専門学校、トヨタ名古屋自動車大学校代表理事長`、`学)トヨタ東京整備学園専門学校、トヨタ東京自動車大学校代表理事長`

### 【受章喜びの声】

このたびの藍綬褒章受章の栄に浴し、身に余る光栄に存じます。

もとより私個人ではなく業界並びに会社がいただいたものと受け止めております。また、新入社員のころから共に仕事してきた仲間の代表として授けられたものと思っております。改めて様々な形でご支援くださった皆様に感謝申し上げます。

今後とも国家・国民の安寧を願い、社会の健全な発展に少しでも資するよう、日々過してまいりたいと存じます。

(令和2年4月28日)





# 2020年度小学生を対象に「クルマのある風景」の写真を募集

経済広報センター(会長：中西宏明)は、小学生を対象に「クルマのある風景 フォトコンテスト」(主催：一般財団法人 経済広報センター 後援：一般社団法人 日本自動車工業会)を2020年6月8日より実施します。

本コンテストは、将来のモビリティ社会を支えていくことが期待される若年層の関心を高めるべく、子どもたち(小学生)に、クルマへの親しみを覚えてもらうこと、関心をもつてもらうことを目的に、2017年から実施、今年で4回目の開催となります。昨年は、9038点の応募がありました。



## ■2020年度 小学生「クルマのある風景 フォトコンテスト」概要

テーマ	「クルマのある風景」 自宅で、街角で、旅先で撮ったクルマ、家族と一緒に撮ったクルマ、自然や風景の中で撮ったクルマなど、クルマが写っている写真を募集します。(応募者本人が撮影した作品に限ります)
応募資格	日本在住の小学生
応募期間	2020年6月8日～9月18日
賞品	最優秀賞 …………… 5名 (図書カード10,000円分) 優 秀 賞 …………… 15名 (図書カード5,000円分) 佳 作 …………… 10名程度 (図書カード3,000円分)

## ■審査委員(敬称略)

谷 和樹 (玉川大学教職大学院 教授)  
潮田 正三 (日本報道写真連盟 東日本本部理事)  
古川 博一 (日本自動車工業会 広報室調査役)  
佐桑 徹 (経済広報センター 常務理事)

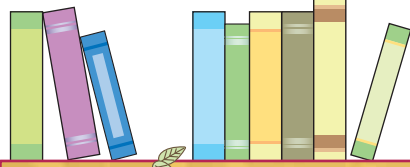
## ■審査結果

2020年11月、経済広報センターのウェブサイトにて入賞者のみ発表

## お問合せ先

「クルマフォトコンテスト」事務局

〒104-0033 東京都中央区新川1-2-10 新川むさしやビル5階  
(一般社団法人 日本文化教育推進機構)  
eメール: kurumaphoto@nichibunkyo.or.jp



# CAR Manufacturer 自動車博物館 関連施設 紹介シリーズ

## トヨタ自動車／トヨタ博物館

### 世界のクルマの進化と文化をたどる

トヨタ博物館は、トヨタ自動車創立50周年記念事業のひとつとして1989年4月に設立された、世界の自動車とクルマ文化の歴史をご紹介します。博物館です。



#### クルマ館

19世紀末のガソリン自動車誕生から現代までの自動車の歴史を日米欧の代表的な車両約140台で一瞥いただけます。移動の自由を象徴する「乗用車」を軸に体系的に展示構成し、ほとんど全ての車両は走行可能な「動態保存」としています。



トヨタ AA型乗用車(レプリカ)



トヨタ 2000GT／トヨタ スポーツ800



日米欧の代表的な車両を一瞥

#### 文化館・クルマ文化資料室

「移動は文化」をテーマに、ポスターや自動車玩具、カーマスコットなど自動車にまつわる文化資料、約4000点を展示しています。約800点のミニチュアカーを時間軸として、人々が織りなした多様なクルマ文化に浸っていただけます。



時系列に並ぶミニチュアカー

#### 収集保存・レストレーション

当館の収集方針に沿った車両や資料を、随時収集保存しています。大規模な修復が必要な稀少車両については、長期間にわたるレストレーションを行います。

#### イベント

走行披露、同乗体験、講演・ミニトーク、工作教室などのイベントを、企画展や季節にあわせて開催しています。トヨタ博物館のミッションである「クルマ文化の醸成」を体現するイベントとしては、一般オーナー参加型の「トヨタ博物館クラシックカー・フェスティバル」が挙げられます。



トヨタ博物館ウェブサイト

### インフォメーション

#### 所在地 トヨタ博物館

住所：〒480-1118 愛知県長久手市横道41-100  
TEL: 0561-63-5151

- 開館時間 9:30～17:00 (入館受付は16:30まで)
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始  
※暴風警報等が発令された場合や降雪時などに臨時休館となる場合があります。

#### ●入場料

券種	大人	シルバー(65才以上)	中高生	小学生
一般	¥1,200	¥700	¥600	¥400
団体(20名以上)	¥1,000	¥500	¥400	¥300
学校行事	¥600	—	¥300	無料
障がい者手帳、特定医療費受給者証等をお持ちの方	¥300	¥300	¥300	¥200
トヨタ博物館・トヨタ産業技術記念館 共通券	¥1,400	※	¥640	¥460

※65才以上の方の共通券はございませんので、当館チケットをご購入ください。(トヨタ産業技術記念館は65才以上の方の入場料が無料です。)

#### ●交通アクセス

現在地からのアクセス(Googleマップ)



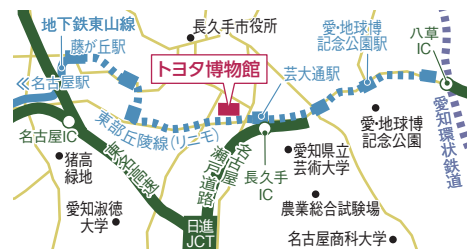
アクセスマップ  
プリント用(PDF)



#### ●お車をご利用の場合

名古屋瀬戸道路「長久手IC」より西へ0.4km(東名高速道路日進JCT経由)、駐車場(無料)

乗用車	320台	障がい者用駐車スペース	8台
バス	8台	G-Station(PHV/EV用充電スタンド)	5台



【資料・画像等提供＝トヨタ博物館】



# 記者の窓

Reporter's Window



日刊自動車新聞社

みずとりのともや  
水鳥友哉

## 変わることと変わらないこと

④車のラゲッジスペースでうたた寝をしている母親。2人の子供が「ママ、わっ」と驚かす。驚いた母が飛び起きると同時に、ラゲッジにこっそりと敷き詰めていたバイナツプルが車からこぼれ落ちる。バックにはハワイアンミュージックが流れ、最後は「おっ、バイザー」のフレーズで締めくくる。最も記憶に残っているテレビCMの場面だ。

⑤ダイハツ工業が1996年にファミリー向けに発売した小型ハイトワゴン「バイザー」のCMで、母親役はアグネス・ラムさんが務めた。抜群のプロポーションで人気だった元祖クラリアイドルを起用しながら、上品ではないオヤジギャグで締める。そんな思い切ったCMは、女性客を中心に賛否両論があったと聞くが、私の父親にはグツとさざり、我が家の愛車となった。お里が知れると言われるかもしれないが、その通りなので仕方がない。

⑥CMが原因かどうかは分からないが、バイザーは早々にラインアッ

プから姿を消した。ダイハツのOBに言わせると「攻めたCMとは裏腹に車自体の個性が弱かった」そうだ。同じ年に登場したマツダ「デミオ」など魅力的な競合車も多かった。それでも、私の父には機能や価格のバランスがちょうど良かったらしい。満足気に10年くらい乗っていたし、ついこの間も「あれはええ車やった」と言っていた。

⑦車に対するニーズはさまざまだ。私の場合、釣りに行くために車を買おう、せつかくなら道中も気持ちよく走りたいと、初めてのマイカーには古くて手頃な2シーターのオープンカーを選んだ。朝マスマの間に合わせるために夜の海を走るのはとても気持ちがいい。釣果への期待もあって高揚感は2倍だ。結果的にボウズを食らっても幌を開けて海沿いや峠道を走って帰れば今日は良い日だったと気が晴れる。釣り人にはワンボックスやSUVが人気だが、私にとってはオープンカーこそ最高の釣り車だった。

⑧世界的に感染拡大した新型コロナウイルスは、人々の価値観やニーズを大きく変えるといわれる。自動車は「密」を避けるためのパーソナルな移動手段としてその役割が再認識されているが、CASEやMaasといった潮流には振れが生じるかもしれない。不特定多数が使用するライドシェアには逆風が吹く一方、無人自動運転は社会受容性が高まりそうだ。ロックダウンや緊急事態宣言で移動が制限された生活に直面した経験は、多様な交通手段を最適につなぐMaasの方向性にも影響を与える。コロナがモビリティ社会に与える影響を列記してみたが、実際にはどのような未来が待っているのかわからない。

⑨世界は大きく変わるのであろう。「おっ、バイザー」で車を決めた父の価値観も変化するのだろうか。いや、世の中には不変なものもある。齢を重ねた父は今もアグネス・ラムさんが好きだ。



# JAMA

一般 日本自動車工業会  
社団法人

日本自動車工業会 [JAMAGAZINE6月号] 2020年5月29日発行(毎月1回発行)  
発行人：一般社団法人日本自動車工業会 広報室

発行所：一般社団法人日本自動車工業会 〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目1番30号 日本自動車本部  
広報室 kounozemba@jama.or.jp 自工業177号ビル1F TEL 03-5561-2111 FAX 03-5561-2112 URL <http://www.jama.or.jp/>